

# ～不整脈治療の最前線～



川崎幸病院  
循環器科医長  
山寄継敬



『胸が突然ドキドキする』、『脈が時々飛びような気がする』、このような症状を自覚された時その原因として**不整脈**の存在が疑われます。

不整脈とは脈が速くなったり遅くなったりと心臓のリズムが乱れてしまう病気で、大きくわけて脈が遅くなる『徐脈性不整脈』と脈が速くなる『頻脈性不整脈』に分類されます。

めまいや意識消失を伴うような徐脈性不整脈に対しては、脈が遅くなった時に人工的に心臓のリズムを補ってくれる『ペースメーカー』治療が必要となることがあります。

また、心臓から異常な興奮が生じて脈が速くなる頻脈性不整脈に対しては、薬物療法と『カテーテルアブレーション』という治療法があります。当院でも施行しているカテーテルアブレーションは不整脈に対する最先端の治療であり、薬物治療では抑えきれない頻脈性不整脈を、

**根治する事の出来る治療法**です。治療は血管を通して心臓内にカテーテルを挿入し、頻脈の原因となっている異常部位を探し出し高周波通電を行います。治療が成功すれば通常効果は永続的で薬物療法の必要がなくなるという利点があります。

また近年では『心房細動』という不整脈に対するカテーテルアブレーションが行われるようになりました。心房細動は年齢とともに増加する不整脈で70歳以上では5~10%の方が心房細動と推測されています。この不整脈は心臓内に血栓を形成し脳梗塞を発症する危険性が高く、正常な方に比べて脳梗塞の発症率は約5倍と言われています。

薬物治療では不整脈が再発してしまう例も多く、カテーテルアブレーション治療の成功率はおおむね70~90%と報告されている事から



薬物治療に代わる治療法として非常に注目されています。

現在当院では最新の設備で各治療にあたっております。不整脈でお悩みの患者様がいらっしゃいましたら、当院受診の上一度お気軽にご相談ください。

## 市民健康講座のご案内

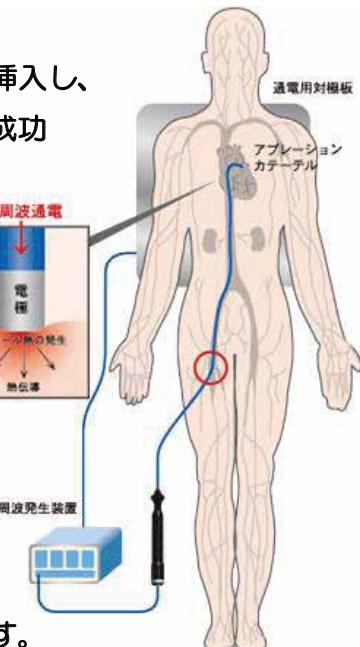
(事前申込は必要ありません。参加費は無料です。)

テーマ：『心臓病治療の最前線』～不整脈に対する最先端治療～

日 時：10月24日（水） 10:30~11:30

会 場：川崎市産業振興会館 1階 大ホール （JR川崎駅より徒歩8分）

講 師：山寄継敬先生（川崎幸病院 循環器科医長）



社会医療法人財團 石心会



川崎市幸区大宮町31-27  
044-544-4611 (代表)